

# 日本外交文書

サンフランシスコ平和条約  
調印・発効

外務省

## 序

外務省では、明治維新以降の我が国外交の経緯を明らかにし、あわせて外交交渉上の先例ともなりうる基本的史料を提供する目的で、昭和11年に『日本外交文書』第1巻を公刊した。既に、明治期、大正期、昭和期Ⅰ（昭和2～6年）ならびに昭和期Ⅱ（昭和6～12年）の編纂・刊行を終え、現在昭和期Ⅲ（昭和12～20年）を鋭意刊行中である。

一方、昭和戦後期への関心の高まりや同時期に関する研究の進展を受けて、戦後期『日本外交文書』の編纂に着手し、平成14年には「平和条約の締結に関する調書」（全5冊）を復刻・刊行した。

本巻は、サンフランシスコ平和条約の調印から発効までの外務省記録（昭和26年7月～翌27年4月）を編纂・刊行するものであり、第1巻公刊以来通算202冊目の『日本外交文書』となる。なお、「サンフランシスコ平和条約」シリーズとしては、平成18年に第1巻目となる「準備対策」を、同19年に第2巻目となる「対米交渉」を刊行した。本巻「調印・発効」がシリーズ第3巻目となり、本巻をもってシリーズ全3巻は完結する。

国際社会への復帰を目指した我が国の外交努力を顧みるにあたって、本巻が正確な史実を提供し、外交問題の歴史的研究に資するとともに、現在の国際関係を考察する上でも貢献できれば幸いである。

平成21年1月

外務省外交史料館長

## 例 言

- 1 本巻では、『日本外交文書 サンフランシスコ平和条約 調印・発効』として、平和条約の調印から発効までの関係文書（昭和26年7月～翌27年4月）を収録した。
- 2 本巻に収録した文書は、外務省所蔵記録によった。
- 3 本巻では、刊行時において全文公開可能な文書のみを収録した。
- 4 収録文書は原則として原文のままとした。ただし、収録にあたっては横組みに統一した。
- 5 収録文書は一連文書番号および件名をゴシック体で付し、各事項ごとに日付順に配列した。
- 6 本巻に収録するにあたって加えた注記は、当該箇所に†1のようにルビを付し、その文面は当該ページに脚注として記載した。
- 7 原文書に欄外記入がある場合は当該箇所に（欄外記入）と付し、その文面は当該ページの脚注内に記載した。
- 8 収録文書中（省略）（ママ）等のカッコを付したルビは収録にあたって記したものである。
- 9 収録文書の年月日が不明な場合は、周辺情報等により推定される年月日をカッコを付した上で記した。
- 10 収録文書中秘密指定があったものについては、秘、極秘など指定内容を明記したが、これらの秘密指定は全て解除されている。
- 11 本巻末尾に〈索引〉として、「サンフランシスコ平和条約」シリーズ全3巻の収録文書日付順索引、主要人名索引、主要事項索引を収録した。

## 目次

### I 平和会議に向けた準備

- 1 サンフランシスコ平和会議開催に関するダレスより吉田宛書簡  
(昭和26年7月9日) …… 3
- 2 平和会議への参加を確約するわが方対米通報  
(昭和26年7月13日) …… 4  
付記 上記通報の発出経緯  
(昭和26年7月12日) …… 5
- 3 平和会議出席を懇請するダレスより吉田宛伝言  
(昭和26年7月16日) …… 6
- 4 平和会議への対日招請状  
(昭和26年7月20日) …… 7
- 5 平和会議招請状に対するわが方受諾回答  
(昭和26年7月24日) …… 10
- 6 全権団の構成および中国問題に関する吉田よりダレス宛書簡  
(昭和26年8月6日) …… 11  
付記 上記書簡に対するダレス回答について  
(昭和26年8月14日) …… 13
- 7 平和会議には参加しないとのイタリア側意向について  
(昭和26年8月10日) …… 13  
付記 日伊外交関係再開のための対日平和宣言案について  
(昭和26年8月23日) …… 15
- 8 日本政府の平和条約締結権問題に関する対米折衝  
(昭和26年8月10日) …… 16
- 9 日本政府の平和条約締結権に関するわが方見解  
(昭和26年8月10日) …… 18

10	ソ連邦の平和会議参加に関する米国の対日通報	(昭和26年8月14日) ……	20
11	ソ連邦の平和会議参加問題に関する日米事務レベルでの意見交換	(昭和26年8月14日) ……	21
12	対日講和をめぐる国際情勢判断	(昭和26年8月17日) ……	22
13	わが方全権団に関する対米通報	(昭和26年8月20日) ……	27
14	平和問題の近況	(昭和26年8月28日) ……	30

## II サンフランシスコ平和会議

15	吉田・アチソン・ダレス会談	(昭和26年9月2日) ……	37
16	吉田・スミス会談	(昭和26年9月3日) ……	41
17	吉田・スバルジョ会談	(昭和26年9月4日) ……	43
	付記1 賠償問題に関するインドネシア全権団との折衝	(昭和26年9月4日) ……	44
	付記2 漁業問題に関するインドネシア全権団との折衝	(昭和26年9月5日) ……	45
	付記3 上記折衝を踏まえた漁業問題に関するわが方回答案	(昭和26年9月5日) ……	46

18	吉田・ロムロ会談	(昭和26年9月4日) ……	48
	付記1 賠償問題に関するフィリピン全権団との折衝	(昭和26年9月5日) ……	49
	付記2 池田・マカパガル会談	(昭和26年9月17日) ……	52
19	歓迎式におけるトルーマン米大統領の演説	(昭和26年9月4日) ……	54
20	ダレス米全権による平和条約案の説明	(昭和26年9月5日) ……	64
21	グロムイコ・ソ連邦全権の意見陳述	(昭和26年9月6日) ……	82
22	スティッカー・オランダ全権の意見陳述	(昭和26年9月6日) ……	105
	付記 上記意見陳述における平和条約第14条(b)の解釈に 対するオランダ全権宛わが方覚書	(昭和26年9月8日) ……	113
23	スバルジョ・インドネシア全権の意見陳述	(昭和26年9月7日) ……	115
	付記1 平和条約第14条に関するインドネシア全権宛わが方覚書	(昭和26年9月6日) ……	121
	付記2 平和条約第9条に関するインドネシア全権宛わが方覚書	(昭和26年9月6日) ……	122
24	ロムロ・フィリピン全権の意見陳述	(昭和26年9月7日) ……	124
25	吉田全権の平和条約受諾演説	(昭和26年9月7日) ……	136

26 平和条約署名式におけるモリソン英外相の演説 (昭和 26 年 9 月 8 日) ……142	37 条文解釈に関するわが方覚書(7)の修正 (昭和 26 年 10 月 2 日) ……275
27 平和条約 (昭和 26 年 9 月 8 日) ……146	38 日米行政協定案に関する国会説明資料 (昭和 26 年 10 月 6 日) ……275
28 吉田・モリソン会談 (昭和 26 年 9 月 8 日) ……214	39 占領の終了に伴う接收解除などに関するわが方対米要請 (昭和 26 年 10 月 7 日) ……280
29 日米安全保障条約 (昭和 26 年 9 月 8 日) ……216	40 条文解釈に関するわが方覚書(8) (昭和 26 年 10 月 10 日) ……282
付記 吉田・アチソン交換公文 (昭和 26 年 9 月 8 日) ……220	41 条文解釈に関するわが方覚書(8)をめぐる対米折衝 (昭和 26 年 10 月 12 日) ……284
30 日米安全保障条約調印式における吉田全権の演説 (昭和 26 年 9 月 8 日) ……226	42 日米安全保障条約の条文解釈に関する対米折衝 (昭和 26 年 10 月 12 日) ……285
31 平和会議の経過に関する吉田総理内奏資料 (昭和 26 年 9 月 15 日) ……227	43 日米安全保障条約の条文解釈に関するわが方覚書 (昭和 26 年 10 月 12 日) ……286
32 平和会議の議事経過について (昭和 26 年 9 月) ……237	44 日米安全保障条約に関する国会説明資料 (昭和 26 年 10 月 15 日) ……288
<b>Ⅲ 平和会議後の対米協議</b>	
33 日米行政協定案の国会説明ぶりに関する対米折衝 (昭和 26 年 9 月 20 日) ……269	45 条文解釈に関するわが方覚書(7)などへの米国回答 (昭和 26 年 12 月 3 日) ……290
34 条文解釈(日米安全保障条約)に関するわが方覚書(6) (昭和 26 年 9 月 28 日) ……270	46 吉田・ダレス会談のための総理用準備資料 (昭和 26 年 12 月 10 日) ……298
35 条文解釈に関するわが方覚書(7) (昭和 26 年 9 月 28 日) ……272	付記 1 朝鮮問題に関する資料 ……302
36 造船制限問題などに関する対米折衝 (昭和 26 年 10 月 2 日) ……273	付記 2 賠償問題に関する資料 ……312
	付記 3 南西諸島問題に関する資料 ……323
	47 日米経済協力に関する吉田よりダレス宛書簡 (昭和 26 年 12 月 22 日) ……328
	48 平和条約第 15 条(a)に関する紛争解決のための協定案 (昭和 27 年 1 月 11 日) ……330

- 49 平和条約第 15 条(a)に関する紛争解決のための協定案への  
わが方修正意見  
(昭和 27 年 1 月 14 日) ……333
- 50 平和条約第 15 条(a)に関する紛争解決のための協定案の修正に  
関する米国覚書  
(昭和 27 年 1 月 22 日) ……335
- 付 記 上記米国覚書に対するわが方回答  
(昭和 27 年 1 月 25 日) ……336
- 51 平和条約第 15 条(a)に関する紛争解決のための協定  
(昭和 27 年 6 月 12 日) ……337

#### IV 中国問題に関する吉田書簡

- 52 井口・ダレス・シーボルト会談  
(昭和 26 年 12 月 12 日) ……347
- 53 吉田・ダレス会談(第 1 回)  
(昭和 26 年 12 月 13 日) ……349
- 54 日中正常関係の設定に関する協定案要領  
(昭和 26 年 12 月 13 日) ……350
- 55 吉田・ダレス会談(第 2 回)  
(昭和 26 年 12 月 18 日) ……353
- 56 中国問題に関する吉田よりダレス宛書簡原案  
(昭和 26 年 12 月 18 日) ……355
- 57 吉田書簡原案に対するわが方修正意見  
(昭和 26 年 12 月 19 日) ……357
- 58 中国問題に関する吉田よりダレス宛書簡  
(昭和 26 年 12 月 24 日) ……358

- 59 対中政策などに関する吉田よりダレス宛覚書  
(昭和 26 年 12 月 27 日) ……362
- 60 吉田書簡の公表に関するシーボルトとの折衝  
(昭和 27 年 1 月 14、15 日) ……367
- 61 吉田書簡の対英通報について  
(昭和 27 年 1 月 16 日) ……369
- 62 吉田書簡を受領した旨のダレス返簡  
(昭和 27 年 1 月 18 日) ……370
- 63 吉田書簡に関する葉公超の内話について  
(昭和 27 年 1 月(18)日) ……371
- 64 吉田書簡に関する各国の反響  
(昭和 27 年 1 月 20 日) ……372

#### V 日米行政協定締結交渉

- 65 在日米軍の法的地位に関するわが方見解  
(昭和 26 年 11 月 27 日) ……377
- 66 在日米軍の法的地位に関する日米協定案  
(昭和 26 年 11 月 27 日) ……380
- 67 在日米軍の作戦行動範囲に関するわが方要望  
(昭和 26 年 11 月 27 日) ……394
- 68 日米行政協定の新案文  
(昭和 27 年 1 月 24 日) ……397
- 69 日米行政協定の新案文作成に関する米国覚書  
(昭和 27 年 1 月 24 日) ……437
- 70 行政協定締結交渉の議事運行に関する岡崎・ラスク非公式会談  
(昭和 27 年 1 月 28 日) ……438

71 日米行政協定案に対するわが方の意見および要請(1)	(昭和27年1月29日) ……440	84 非公式会談(第4回)	(昭和27年2月5日) ……496
72 全体会議(第1回)	(昭和27年1月29日) ……450	付記1 施設および区域に関する米国案 ……499	
73 非公式会談(第1回)	(昭和27年1月30日) ……454	付記2 防衛措置に関する米国案 ……500	
74 全体会議(第2回)	(昭和27年1月30日) ……460	85 全体会議(第6回)	(昭和27年2月7日) ……501
75 日米行政協定案に対する大蔵省の意見	(昭和27年1月30日) ……465	86 非公式会談(第5回)	(昭和27年2月7日) ……503
76 日米行政協定案に対するわが方の意見および要請(2)	(昭和27年1月31日) ……469	87 全体会議(第7回)	(昭和27年2月8日) ……508
77 日米行政協定案に対するわが方の意見および要請(3)	(昭和27年1月31日) ……479	88 非公式会談(第6回)	(昭和27年2月8日) ……510
78 全体会議(第3回)	(昭和27年1月31日) ……480	89 非公式会談(第7回)	(昭和27年2月11日) ……513
79 非公式会談(第2回)	(昭和27年1月31日) ……482	90 全体会議(第8回)	(昭和27年2月13日) ……516
80 全体会議(第4回)	(昭和27年2月1日) ……484	91 非公式会談(第8回)	(昭和27年2月13日) ……520
81 非公式会談(第3回)	(昭和27年2月1日) ……485	92 非公式会談(第9回)	(昭和27年2月14日) ……528
82 日米行政協定案に対するわが方の意見および要請(4)	(昭和27年2月2日) ……487	93 全体会議(第9回)	(昭和27年2月16日) ……532
83 全体会議(第5回)	(昭和27年2月5日) ……492	94 非公式会談(第10回)	(昭和27年2月16日) ……543
		95 非公式会談(第11回)	(昭和27年2月16日) ……544



- 96 非公式会談(第12回)  
(昭和27年2月18日) ……552
- 97 非公式会談(第13回)  
(昭和27年2月19日) ……560
- 98 非公式会談(第14回)  
(昭和27年2月21日) ……563
- 99 非公式会談(第15回)  
(昭和27年2月23日) ……568
- 100 全体会議(第10回)  
(昭和27年2月26日) ……574
- 101 非公式会談(第16回)  
(昭和27年2月28日) ……586
- 102 全体会議(第11回)  
(昭和27年2月28日) ……587
- 103 日米行政協定  
(昭和27年2月28日) ……589
- 付記 岡崎・ラスク交換公文  
(昭和27年2月28日) ……639
- VI 平和条約の批准・発効**
- 104 平和条約署名国の批准の見とおしにつき調査方訓令  
(昭和26年9月13日) ……647
- 105 平和条約署名国の批准の見とおし  
(昭和26年10月25日) ……649
- 106 平和条約批准に関する英国下院の討議状況  
(昭和26年11月27日) ……653
- 107 平和条約のわが方批准書寄託完了について  
(昭和26年11月28日) ……656
- 108 平和条約批准に関する英国上院の討議状況  
(昭和26年11月30日) ……657
- 109 米英首脳会談および平和条約の批准見とおしについて  
(昭和27年1月12日) ……659
- 110 平和条約批准に関する米国上院外交委員会の審議予定  
(昭和27年1月14日) ……660
- 111 米国上院外交委員会における平和条約批准の満場可決について  
(昭和27年2月5日) ……661
- 別電 平和条約に関する上院外交委員会の決議  
(昭和27年2月5日) ……661
- 112 平和条約に関する米国上院外交委員会決議の採択経緯  
(昭和27年2月5日) ……662
- 113 平和条約批准に関する米国上院本会議の審議予定  
(昭和27年2月8日) ……663
- 114 平和条約批准に関する米国上院本会議の審議状況  
(昭和27年3月14日) ……664
- 115 平和条約の批准状況に関する吉田総理内奏資料  
(昭和27年3月20日) ……664
- 116 平和条約発効に際しとるべき措置につき訓令  
(昭和27年4月1日) ……666
- 117 批准書寄託に関する米國務省の意向について  
(昭和27年4月10日) ……670
- 118 平和条約発効日に関するわが方希望につき請訓  
(昭和27年4月10日) ……671
- 119 平和条約発効日に関するわが方希望につき回訓  
(昭和27年4月11日) ……672

120 米大統領の批准書署名について	(昭和 27 年 4 月 16 日) ……673
121 平和条約の発効時刻等について	(昭和 27 年 4 月 18 日) ……674
122 平和条約発効に関する外務省発表	(昭和 27 年 4 月 28 日) ……676
123 平和条約発効に際しての吉田総理談話	(昭和 27 年 4 月 28 日) ……677

〈索引〉

日付索引

主要人名索引

主要事項索引

「サンフランシスコ平和条約」シリーズ (全 3 巻)

準備対策

I 準備研究	1
II 連合国との接触	243
III 講和方式の検討	345
IV 多数講和の選択	421

対米交渉

I 準備作業	1
II 第 1 次交渉	169
III 米国草案の提示	301
IV 第 2 次交渉	361
V 第 3 次交渉と平和条約案の公表	433
VI 日米安全保障条約案の確定と平和条約最終案の公表	571
〈参考〉	667

調印・発効

I 平和会議に向けた準備	1
II サンフランシスコ平和会議	35
III 平和会議後の対米協議	267
IV 中国問題に関する吉田書簡	345
V 日米行政協定締結交渉	375
VI 平和条約の批准・発効	645

〈索引〉